

発議案第13号

子ども医療費の高校卒業までの窓口無料化を求める決議について

上記の発議案を別紙のとおり会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和元年6月18日

八千代市議会議長 林 隆文 様

提出者	八千代市議会議員	堀 口 明 子
賛成者	八千代市議会議員	植 田 進
	同	伊 原 忠
	同	飯 川 英 樹
	同	三 田 登

提案理由

執行部に対し、子ども医療費の高校卒業までの窓口無料化を強く求める。

これが、本案を提出する理由である。

子ども医療費の高校卒業までの窓口無料化を求める決議

子どもの貧困対策、子育て支援策として、子ども医療費の助成は極めて重要な課題となっている。そのため、多くの市町村では独自の努力により、通院も含めた医療費助成を高校卒業まで拡充し、窓口無料化や自己負担200円の定額制にするなど、負担軽減策を拡充してきている。

市内のどこに住んでいる子どもも安心して医療にかかることができ、命と健康が守られるべきである。

よって、本市の子ども医療費助成制度について、高校卒業までの窓口無料化を速やかに実施することを強く求めるものである。

以上、決議する。

令和元年6月26日

八千代市議会